

第5回 せんだい 短編戯曲賞 作品募集

応募受付期間:

2017年3月1日(水)から3月31日(金)

※当日消印有効

2015年3月11日以降に書かれた、
上演時間おおむね60分以内の
日本語による戯曲を募集します。

賞金総額50万円。

最終候補作品(大賞作品含む)は
1冊の戯曲集として出版されます。
詳細はウェブサイトをご覧ください

[問合せ]

せんだい演劇工房10-BOX
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-12-9
Tel: 022-782-7510
E-mail: contact@gekito.jp
WEB: <http://www.gekito.jp>

[主催]

公益財団法人仙台市市民文化事業団
仙台市

第4回 せんだい 短編戯曲賞 授賞式 & リーディング公演

第4回

せんだい短編戯曲賞大賞作品

『ささやきの彼方』

(柳生二千翔)

『ミルユメコリオ』

(藤井颯太郎)

のリーディングを行います。

日時: 2017年3月19日(日) 14:00 開始

会場: 能-BOX

(仙台市若林区卸町2-15-6 サンフェスタ隣り)

入場: 無料

定員: 60名

• 予約はWEB「申し込みフォーム」よりお申し込みください。

Sendai Short Play Prize vol.5 <http://www.gekito.jp>



せんだい 短編戯曲賞

[第5回]

せんだい 短編戯曲賞 募集要項

「せんだい短編戯曲賞」では、上演時間おおむね60分以内の短編戯曲を募集します。

戯曲と社会の出会いの場として優れた作品を発掘し新たな上演の機会に繋げることで、年齢、経験を問わず、次代の演劇を担う人材を応援し続ける戯曲賞となることを目指します。

3つのポイント:

- [1] **短編であること**
- [2] **日本各地の制作者/プロデューサーが選考すること**
- [3] **最終候補作品が1冊の戯曲になること**

1: 応募資格

作家の年齢、性別、国籍、居住地、受賞歴は一切問いません。

2: 応募条件

- 一人一作品で日本語による戯曲とします。
- 作品は、2015年3月11日以降に書かれ、上演時間おおむね60分を上限とする戯曲でかつ著作権・上演権・出版権が応募者本人にあるものに限り、かつ。
- 既発表、既上演の作品についても応募できます。但し、同時期の他の賞との重複応募はできません。また過去に他の賞で入選歴のある作品は応募できません。
- 作品の書式は問いませんが、400字詰め原稿用紙に換算の際、おおむね100枚以内とします。
- 他の戯曲、小説、映画などから引用した場合は、その作品名および引用箇所を明記してください。
- 最終候補作品(大賞作品含む)の上演権及び出版権は最終候補作品の発表から2年間、公益財団法人仙台市市民文化事業団に帰属(※)するものとします。

*上演権・出版権の帰属について:
最終候補作品の発表から2年間、当該作品の上演や出版を行うおとす場合には「公益財団法人仙台市市民文化事業団」への申請が必要となります。申請を頂いた場合には、当該作品の著作権者との協議の上で許諾するかどうか回答することになりますが、優れた作品が世の中に出ることを妨げる意図はありません。

3: 応募方法

- 作品原稿(表紙含む)を3部、下記の送付先まで郵送してください。
- *Eメールでの受付はいたしません。
- 表紙には作品名、作家名、枚数(400字詰換算)、登場人物、200字程度のあらすじを必ず記載してください。
- 原稿は製本・糊付けなどはせず、クリップなどで止めてください。
- 1 氏名(ペンネームの方は本名も)
- 2 住所
- 3 電話番号
- 4 メールアドレス
- 5 生年月日
- 6 略歴(演劇活動他、簡単な経歴)を記載した別紙を1部同封してください。
- 送付先:
〒984-0015
仙台市若林区卸町2-12-9
せんだい演劇工房10-BOX内
「せんだい短編戯曲賞」係

4: 応募受付期間

2017年3月1日(水)から3月31日(金)

*当日消印有効

5: 注意事項

- 応募書類は返却しません。
- 応募条件に違反している事実が判明した場合、応募が無効となります。
- 作品は手書きでも構いません。ただし、応募作品が最終候補作品に選考された場合は、応募作品のテキストデータ(ワード形式)を提出していただきます。

6: 選考委員

- 相内唯史
(大阪/インディペンデントシアター)
- 木元太郎
(東京/こまばアゴラ劇場)
- 平松隆之
(名古屋/うりんこ劇場)
- 山本清文
(新居浜/あかがねミュージアム)ほか

7: 最終候補作品の発表

- 2017年6月下旬(予定)。
- 応募作品の中から10作品程度を選考します。最終候補作品は大賞発表までの間、作品及び作家名をウェブサイトにて公開します。

8: 大賞作品の発表

- 2017年9月下旬(予定)。
- 決定次第、ウェブサイト等にて発表します。

9: 賞及び賞金

- 5名の選考委員により、大賞作品を決定します。選考の結果によって、大賞作品が複数となる場合があります。副賞の賞金総額は50万円で、5名の選考委員が選考した結果に応じ賞金額が決まります。賞金には、源泉所得税が含まれます。

10: 発行

- 最終候補作品(大賞作品含む)は、1冊の戯曲集として出版されます(2017年12月予定)。

11: 主催

- 公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台市

第4回 せんだい短編戯曲賞

応募総数 149 篇(30 都道府県)

大賞作品2篇

- 『ささやきの彼方』
作 柳生二千翔(やじゅうにちか)/22歳
『ミルユメコリオ』
作 藤井颯太郎(ふじいさうたろう)/20歳
•年齢は応募当時

最終候補12篇

- 『Nice to meet you, My old friend』
上野友之/東京都
『消えない面影—すべては言えないままで』
小塩大輔/北海道
『隣の隣人』
國吉咲貴/埼玉県
『奪われた止まり木』
くるみざわしん/大阪府
『遺書の朗読会』
佐藤雄貴/千葉県
『銀河鉄道の夜
〜ミヤザワケンジ・モディファイド〜』
武重守彦/東京都
『東京から遠く離れて』
田中寛人/東京都
『珈琲豆と機関銃』
西野勇仁/岐阜県
『洗、洗濯機をさらいにいくわ』
原田ゆう/東京都
『ミルユメコリオ』
藤井颯太郎/滋賀県
『或夜の感想』
三浦雨林/東京都
『ささやきの彼方』
柳生二千翔/東京都

戯曲集

『せんだい短編戯曲賞』

2013、2014、2015年版発売中

定価(2013、2014、2015年版ともに):
2,000円+税

『せんだい短編戯曲賞2016』は
2017年3月発売予定

- 詳細は10-BOX WEBサイトをご覧ください

せんだい演劇工房 10-BOX
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-12-9

Tel: 022-782-7510

E-mail: contact@gekito.jp

WEB: http://www.gekito.jp

第4回授賞式・ リーディング公演

日時: 2017年3月19日(日) 14:00

会場: 能-BOX

入場無料(要申込)

- WEB「申し込みフォーム」よりお申し込みください

『ささやきの彼方』

(作)柳生二千翔

演出: 川村智美

出演: タムラミキ ほか

『ミルユメコリオ』(作)藤井颯太郎

演出: 中村大地(屋根裏ハイソ)

出演: 川熊美貴(おはようシアター)

野々下孝(仙台シアターラボ) ほか